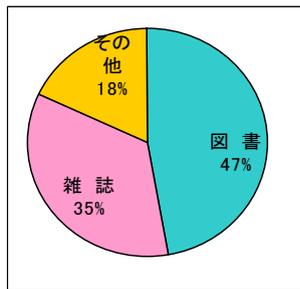


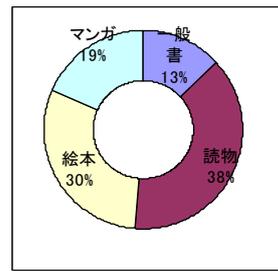
◆所蔵資料(2006年3月末現在) 点数 692,680点

所蔵資料内訳

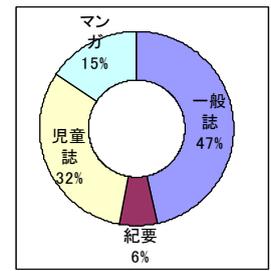


図書	326,655点
(和図書)	294,364点
(洋図書)	32,291点
雑誌	241,486点
(和雑誌)	227,098点
(洋雑誌)	14,388点
その他	124,539点

所蔵図書内訳

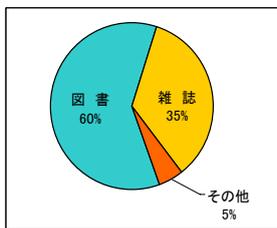


所蔵雑誌内訳



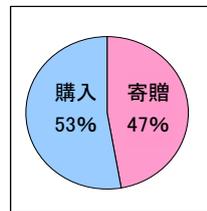
*貸出用資料の破損、複本の活用等による払出数 : 40,585点

◆増加資料(2005年4月~2006年3月) 点数 14,933点



図書	9,031点
(和図書)	8,875点
(洋図書)	156点
雑誌	5,170点
(和雑誌)	4,979点
(洋雑誌)	191点
その他	732点

寄贈・購入資料内訳

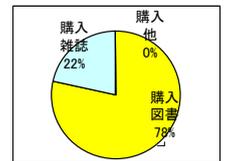
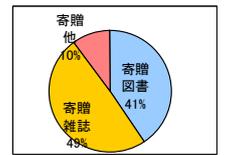


寄贈点数 7,066点

(図書)	2,870点
(雑誌)	3,465点
(その他)	731点

購入点数 7,867点

(図書)	6,161点
(雑誌)	1,705点
(その他)	1点



アジアの絵本貸出セット

2005年度より、当館では、国際交流事業の一環として、アジアの絵本の団体貸出をスタートしました。近年優れた絵本を多く出版している韓国と台湾の最新絵本の中から厳選した作品を、翻訳がある場合には日本語訳もあわせて無料でお借りいただけます。専門家による解説と作品の要約を掲載したパンフレットもご用意しております。小・中学校での異文化教育の教材や、図書館・学校図書館での小展示などに、お役立てください。

小展示

春に、異聖歌生誕一〇〇年を記念して、原稿類を含む幅広いコレクションを展示公開しました。夏には「賢治曼茶羅」でガラス絵作家、故泉啓一氏のガラス絵と宮沢賢治のふしぎな世界を展開しました。



秋には、2004年度の共同研究の成果を活かし、新旧さまざまな所蔵資料で絵本表現の魅力を紹介し、たくさんの方の来館者にお楽しみいただきました(写真)。

◆「三ツサン童話と絵本のグランプリ入賞作品展」
4月1日~4月26日・06年3月2日~3月30日

◆「異聖歌生誕一〇〇年展」/4月29日~7月30日

◆「賢治曼茶羅 泉啓一追悼ガラス絵展」
8月1日~10月30日

◆「絵本の絵を読むページをめくる、ドラマがうまれる展」/11月1日~06年2月13日
また、2004年度の小展示企画を元に構成した、公共図書館用展示資料「ピーター・パンの世界」を、2005年7月より、大阪府域の公共図書館に無料でお貸ししています。ぜひご利用ください。

特別貸出

公共機関等に当館資料を展示用に貸出しました。

◆「幻のロシア絵本 一九二〇~三〇年代展」北海道立函館美術館・大分市美術館・下関市立美術館 / 5月~06年1月 / 雑誌「アサヒコドモノカイン」他 全11点

◆特別展「桃太郎はどこへ行く」/群馬県立土屋文明記念文学館 / 6月~9月 / 『桃太郎鬼ヶ島でん』他 全30点

◆特別展「神沢利子の世界を北を想う・北を描く」/北海道立文学館 / 6月~9月 / 『母の友』他 全13点

◆「田島征彦」絵本と型絵染展 / 八幡市立松花堂美術館 / 7月~9月 / 『祇園祭』原画他 全41点

◆テーマ展示「ふしぎな世界 科学つたのしい」/箕面市立西南図書館 / 7月~9月 / 『子供の科学』全44点

◆「日本の童謡 白秋、八十」そして まじ・みちおと金子みすゞ展 / 県立神奈川近代文学館 / 9月~11月 / 『鶯鳴と時計』他 全12点

◆「椋鳩十と梶山俊夫の絵本」原画展 / 鹿児島県青年会館 / 10月~12月 / 『ねじよんべんものがたり』原画他 全37点

◆巡回展「アラビアンナイト大博覧会」/国際交流基金フォーラム / 12月~05年2月 / 『奇体の洋燈 不思議の馬』他 全8点

コンピュータ・システムの更新

当館のコンピュータ・システムのリニューアルに伴い、蔵書検索から資料の閲覧(貸出)予約や複写申込みができるようになりました(2005年5月より)。当館の利用者カードをお持ちの方は、カードに記載された利用者番号でログインし、メールアドレスとパスワードを登録することでご利用いただけます。カードをお持ちでない方も、検索ページから新規登録することができます。

今後、インターネットを活用したメールニュース配信なども企画していく予定です。この機会にぜひ、メールアドレスとパスワードをご登録ください。